



フラキビタン

光 さす

ひかり



ふくしま復興再生道路
一般国道399号
(仮称)戸渡トンネルが貫通



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima

※トンネルが貫通した瞬間の様子

いわき管内の復旧・復興の取り組みを伝える

Vol.

復旧・復興だより 21



12月18日、トンネルの貫通をみんなで祝いました

いわき市と双葉郡をつなぐトンネルが貫通しました「道路課」
— いわきがさらに「近く」なります —

一事業を実施している場所一



いわき市の北部、小川町上小川地区で、2017年1月から掘り始めた全長768mの(仮称)戸渡とわだトンネルが、2017年12月18日に貫通しました。事業を実施している国道399号は、いわき市平を起点として、川内村などの双葉郡、伊達市及び福島市を経由し、山形県南陽市までの阿武隈地域を縦断する幹線道路で、いわき市小名浜で整備が進められている小名浜道路などと同じく、「ふくしま復興再生道路」に位置づけられています。国道399号の事業は、いわき市内では、この戸渡工区の外、小川町下小川の十文字工区でも事業を実施しています。少しでも早く開通できるように事業を進めています。



貫通した先です

<トンネル概要>

路線名：一般国道 399 号
区間：いわき市小川町上小川字下戸渡地内～
双葉郡川内村大字下川内字バク地内
トンネル延長：768m 幅員：6m
工法：NATM 工法～火薬を用いた発破による掘削
工事時期：平成 27 年度～平成 30 年代前半

<写真の説明>

- ①(左上)火薬を装填する孔をドリルジャンボであけている様子
- ②(右上)トンネルの形状が変化しないよう、支保工・吹付コンクリートで固定
- ③(左下)トンネル内部のコンクリートを打設するため、鋼製型枠を設置
- ④(右下)トンネル内部のコンクリートが完了した様子



いわき管内の復旧・復興進捗状況



※) 津波による被災を受けたいわき市内の事業 (平成 29 年 12 月末現在)



福島県いわき建設事務所

〒970-8026

福島県いわき市平字梅本 15 番地

TEL 0246-24-6143 (企画調査課)

<https://www.instagram.com/iwaki-const/>

